

敦賀市庁舎建設基本計画策定
学生ワークショップ概要

2018年2月10日(土)と3月10日(土)の2日間渡って、敦賀市庁舎建設基本計画策定学生ワークショップを開催しました。

地域の中高校生24名に参加してもらい、2020年完成予定の新庁舎について話し合いました。

今回のワークショップでは

- これまでよりも有意義に利用できる庁舎はどんなところか
- 市民にとって庁舎にどのような機能や活動のスペースが必要か
- 市民利用の場でどうにぎわいを作っていけるか

以上の3つの点について考えていきました。

第1回目のワークショップでは、庁舎を利用する人物を設定して、予想される使い方を考えました。

テスト前の自分や、子育てをする母親、旅行者など、様々な人物が出てきました。災害時に泊まれる機能があったらいいよね、消防署が隣にあるなら火事対策として市民参加の消防訓練をする、など、従来の庁舎の利用方法とは異なった意見がたくさん出ました。

第2回目は第1回目で設定した人物の庁舎の利用方法から、動線を考えました。こちら側の玄関から入るのであれば、駐輪場はこの位置が便利そう、広場がないなら屋上に作ったらどうか、など、あらゆる年代の人のことを想像しながら考えていきました。

庁舎を利用する機会の少ない中高生だからこそ先入観にとらわれず、新しい庁舎とはどんなものなのかを提案できたのではないのでしょうか。自分の普段の生活の中で必要な場所という視点で考えられた庁舎は愛着はもちろん、日常的に利用したいと思われるような場所になることを目指して、企画しました。

第1回「利用者から庁舎を考える」

■日時 2018年2月10日(土) 13:30~15:30

■参加者 中学生12名 高校生11名 計23名

新たに建設される敦賀市の新庁舎にどのような機能があればよいかを考え、意見を出していくワークショップとなりました。特に市民が主体的に活用する市役所1階の市民活用スペースについて、様々な年代の方の利用も見込まれるため、特に庁舎を利用する機会の少ない学生から利用者目線の意見を集めます。庁舎の市民利用エリアの活用イメージを「自分ならどう利用したいか」「他の年代ならどう利用したいと思うか」という2つの視点で想像し、新しい利用方法を引き出していきました。

■タイムスケジュール

13:30 あいさつ
概要説明

13:40 新庁舎建設概要説明
にぎわい施設の取組み紹介

14:10 利用者目線で庁舎を考える

15:05 発表

15:25 まとめ

15:30 終了



●市役所 × 消防署、市役所 × 図書館といった、公共施設の新しい使い方の事例を紹介しました。



●自分達だったら庁舎をどう利用したいか、他の年代ならどう利用したいと思うかを具体的な人物を想像して考えてみました。



●利用方法ごとに分類して、グループ分けをしました。



●どんな利用方法が出たのかを班ごとに発表しました。



●「まちの人物イメージカード」を考えやすいようにカードを使って、人物像を設定し、その人に必要だと思われる庁舎の場所や行動を考えました。

■ワークショップ結果抜粋

分類項目

カテゴリ

・まちの人物イメージカードに書かれた事柄

緊急 災害系 災害時

災害

- ・電車が止まった時 仕事で敦賀に来ている人が 寝泊まり出来る所で 一夜を過ごす
- ・災害に遭ってしまった 市民の人達が 庁舎で 食事や宿泊をする

情報系 情報発信

情報発信

- ・観光に来た 外国人が 市役所のロビーで 道を聞く
- ・旅行に来た 敦賀をよく知らない人達に 市民スペースの入り口で 敦賀の紹介動画や写真をみてもらう

発表 ブース 展示 稼ぐ ツアー イベント 娯楽系 体験系 育てる系 音楽

イベント

- ・雪かきをやってみたい 小学生以下の人が 外で 雪かき大会をする
- ・火事対策で 消防団が 市民スペースで 消火訓練を披露して呼びかける

交流系 国際交流

交流

- ・外国人と交流したい 私が イベントスペースで 文化交流をする
- ・花が好きな おじいちゃんおばあちゃんに 市役所の外や植物を育てられるスペースで 花を育ててもらう

運動 スポーツ

スポーツ

- ・運動することが好きな 市民の人が 小さな体育館のような場所で 各々の好きなスポーツをする
- ・高齢者が 市役所の屋上で ゲートボールやグランドゴルフをする

店系 買い物 食べ物 名産品系

お店

- ・部活帰りの 学生が 庁舎で 友達と軽食をとる
- ・なかなか他県に行くことができない 市民が 他県のものを売っているお店で 名産品を買う

遊ぶ 待ち合い室 待ち合わせ 待機 遊び キッズスペース 日常系

日常利用

- ・SNS好きな 女子高生が おしゃれな庁舎の壁で インスタ映えする写真を撮る
- ・日中忙しい 子育てをするお母さん達が キッズスペースで 子どもを遊ばせる

リラックス リフレッシュ

リラックス

- ・奥さんの尻に敷かれた 旦那さんが 男性専用のスペースで 文句を言って励まし合う
- ・休みの日に遠出しない 家族連れが 庁舎で 暇をつぶせる

集中スペース 学習系

学習

- ・テスト期間中の 勉強したい学生が 自習室で 勉強する
- ・情報開示してほしい 市民の方が 資料室で グラフや調査結果の報告書を見る

相談 福祉関係

福祉

- ・妊婦の お母さんが 相談室で カウンセラーの人や医師への相談、同じような人と関われる空間
- ・進路、学習、恋愛などで困っている 人が その専門の人が居る所で 相談したい

特殊(分別不可) 動物 絶対に訴えてやる!

その他

- ・ストレスを発散したいがどうすればいいかわからない 主婦が 屋上で 叫びたい!
- ・住宅地に住む 市役所の職員が 寝坊の多い人のいる家に 起こしに行ってから出社するサービス

■まとめ

今回のワークショップにおいて、学生のみなさんに特に期待できることは発想の豊かさであると言えます。利用する機会が少ないからこそ、今までの庁舎の枠にとらわれずに「あったら良い場所や機能」を考えることができるのだと思います。そして自分達が利用する時はもちろん、他の年代の人の利用方法も一緒に考えることで、敦賀のまちの人が必要とする庁舎の機能とは何なのかが見えてきます。

この2時間のワークショップでは、カフェ、交流の場、自習室などの日常利用や、観光資源としての利用、災害時に身を守る場所としての機能など、実に様々な利用方法が出てきました。ここから学生のみなさんが庁舎のことに興味を持ち、完成が楽しみになることに繋がったのではないのでしょうか。

第1回 WS 結果

災害 …カテゴリ

10枚 …書かれたカードの枚数

災害 10枚
 ・災害時に行く場所がない人が避難所に集まる ・災害で避難したい住民が核シェルターや避難所に避難したい
 ・電車が止まって帰れない旅行者やサラリーマンが市民スペースで格安で宿泊したい ・夜に家から追い出された人が泊まれる場所で寝る ・災害が起こったとき市民が食糧をもらえる ・雪とか雨で雨宿りしたい人がゆっくりしたい、雨宿りできそうな場所で雨宿りをする ・避難して来たおじいちゃんおばあちゃんが庁舎で家のようにゆっくり出来るようにする
 ・山の近くに住んでいる家族がこみたいな所で（消防センター）会議をする

情報発信 4枚
 ・建築に興味のある私が図書館で調べる ・観光に来た外国人が市役所のロビーで道を聞く
 ・旅行に来た敦賀をよく知らない人達に市民スペースの入り口で敦賀の紹介動画をみてもらう。敦賀で撮った写真を貼ったりする ・敦賀の事をあまり知らない他の市や県から引っ越してくる人に庁舎で敦賀の有名な食べ物や建物を紹介

イベント 35枚
 ・バンドで練習する（したい）人が防音室で練習する ・ゲームセンターで遊びたい中高生がゲームセンターで遊ぶ
 ・小さい孫がいる高齢者が昔遊びの道具などがいっぱいある所でお手玉とかコマなどの昔の遊びをする ・雨の日に外で遊べない小中学生が建物の中の広いスペースで楽しく遊べる ・見たかった映画を見逃した人が観れる ・火事対策で消防団が市民スペースで消火訓練を披露して呼びかける ・売れない画家がギャラリーに展示する ・お祭りの神輿をみたい人が多い所が嫌いな祖父が大画面のテレビでお年寄り達と神輿の中継をみたい ・アニメ好きなオタクがホールで声優を読んで楽しむ ・家に土鍋のない家族がこたつの中で鍋パーティーをする ・VR体験などをしたい人が部屋で体験型のVRとかARなどをする ・画家と市民が庁舎で絵を習う、教える ・趣味のない60歳以上の人が体育館などでいろいろな体験（オセロや卓球など）をする ・アニメが好きな園児がイベントができる場所でショーを観る ・買い物好きな中高生が屋上でパサーをしたい ・身体を動かしたいおじいちゃん、おばあちゃんが高齢者限定のイベントでスポーツ大会を開く ・音楽が好きな私が市役所のイベントホールでライブに行ける、開ける ・アウトドアな男の人が水槽で魚釣りをする ・イベントに出演したい人が市民スペース（体育館）で練習をする ・ひまな お母さんが百円ショップで買い物をする ・選挙に興味のある18歳以下の人が市役所の玄関でいろいろな事柄について投票する ・スポーツ好きな人が大画面テレビのある場所でスポーツ観戦をする、パブリックビューイング ・就職活動をしている学生が相談、その仕事の体験をする ・新鮮な野菜が好きな若者が屋上で農業をする ・試験当日の私が市民スペースでTOEICの試験を受ける

交流 11枚
 ・建築部の私とモリさんが庁舎でバリアフリー型設計をする ・市職員が色々な人とにぎやかに過ごす
 ・ペットを飼っているあらゆる人がペットを連れ込みOKなスペースでふれあわせる ・犬や猫が好きな私が犬や猫を飼っている人達やその人のペットと触れ合いたい ・スポーツ観戦が好きな声が大きくテンションの上がりやすい人が防音がいっぱいした大画面でスポーツ中継が見られる 部屋で誰にも邪魔されず応援する ・某有名人のファンが市役所の中で某有名人の握手会に行く ・花が好きなおじいちゃんおばあちゃんに市役所の外や植物を育てられるスペースで花を育ててもらおう ・猟友会の方々が講堂で会議をする ・外国人と交流したい私がイベントスペースで文化交流をする
 ・日本に来たと実感したい外国人観光客が体験することができるスペースで日本の伝統文化を体験する ・新しいスポーツに興味がある元スポーツ選手が大きな掲示板で仲間を募りたい

スポーツ 11枚
 ・運動が好きな人がジムみたいなところで運動できるようにする ・大会前の私が広いスペースで練習する ・運動する事が好きな市民の人達が小さな体育館のような場所え各々の好きなスポーツをする ・最新式のスポーツなどで遊びたいが近くに施設がなくて困っている現代人が運動スペースで運動をしたい ・文化部の私が市民スペースで運動をしたい ・部活のサッカー選手が屋上にドーム型で人工芝のコートで練習する ・運動好きな私が体育館のようなスペースで運動する
 ・友達と遊んでいる私が体育館でスポーツをする ・高齢者が市役所の屋上でゲートボールやグランドゴルフをする ・友達と遊んでいる時の私が市民スペースで遊びたい ・空手で何かをしている人が発表スペースでやっている事を披露する

お店 9枚
 ・お腹のすいている誰かフードコートでご飯を食べたい ・部活帰りの学生が庁舎で友達を軽食をとる ・ショッピングセンターがないことに不満を持っている私が大きなショッピングセンターで買い物をしたい ・お腹がすいた人収入が少ない学生がファーストフード店安くておいしい、学校帰りに軽い食事 ・映画を観るのが好きな私が市役所で映画をレンタルする ・バカな私がカフェみたいな静かな所で勉強をする ・洗濯物が濡れてしまった母親がコインランドリーのような場所で洗濯物を乾かす ・観光に来た人がインスタ映えがしそうなカフェや施設で写真を撮る ・なかなか他の県に行くことができない市民が他県のものを買っているお店で他県の名産品を買う

日常生活 24枚
 ・ストレスの溜まっている大人がゲームコーナーで昔ながらのゲームを遊ぶ ・日中忙しい子育てをする市役所のお母さん達が市役所の中のキッズスペースで遊具を使って子どもを遊ばせる ・遊ぶ予定をしていた日が雨になってしまった人達が市役所内でひたすらはしゃぐ ・まだまだ遊び盛りの子どもがアスレチックのある広いスペースで「鬼ごっこ」や「かくれんぼ」など身体を使う遊びをする ・ホームレスの市民があったまれる施設で暇つぶしをする ・共働きの親が安心して預けられる場所を作る ・市役所に勤める人全員でホールでキャンプファイヤーのように踊る（火は無し）
 ・車椅子に乗る人達がフリースペースで（とにかく広い所で）一般人を巻き込んで逃走中をはじめめる ・雪の日は外が寒いのでバスを利用する人が暖かい部屋でバスを待つ ・犬を連れて来た私が広い場所で遊ばせる ・子だくさんのお父さんお母さんが雨の日でも濡れない所にある大きなすべり台をみんなで滑る ・名人やクイーンになりたい私が畳敷きの大広間でかるたの練習、大会を行う ・SNS大好きな女子高生が女子高生が好きそうなオシャレな庁舎の壁 インスタ映え写真を撮る ・教え慣れていない学生、先生を目指す人、若手の先生 学習ルームで自習をしたり、生徒を教えたりする ・昼食を食べたい小中学生が学食のような所でご飯を食べる ・誕生日のみんなが屋上で祝いされる ・普段関わりが少ない市内の外国人と日本人が市民スペースで気軽に交流、英会話ができる ・本を読まないみんなが図書館で漫画を読んで語り合う ・バイトしたい高校生が市内にどんな仕事があるか相談する ・学生がいつでも利用できる場所で勉強する ・歩く時の景色にあきたベットと飼い主が散歩用の道で散歩する ・夏にも雪遊びをしたい中高生が体育館で雪に見せかけた粘土で、雪だるまなどを作る

リラックス 14枚
 ・運動不足な受験生や社会人がプールなどでストレス発散！！ ・疲れた僕が廊下で水槽の魚をみて、ぼーっとする
 ・本を読むのが好きな私が飲み物を飲みながら、本を読めるスペースで本を読みたい ・館内にBGMを流す
 ・日頃疲れた市民が誰にも邪魔されない場所で息抜きをする ・睡眠不足の私がフリースペースで仮眠をする
 ・休みの日に遠出しない家族連れが庁舎で暇をつぶせる ・お腹がすいた若者が有名なカフェでゆっくりする
 ・休日の暇を持て余す若者が電波の良い所で調べ物をしたり、くつろいだりする ・奥さんの尻にしかれた旦那さんが男性専用のスペースで文句を言って励まし合う ・仕事で疲れているお父さんお母さんが休憩スペースで足湯などでリラックスする ・市役所に緊張して来る人が市役所全体の雰囲気できれいできる、リラックスできる ・アイデアにしまった私が気比の松原や野坂山が見えるところでリラックスする ・肩の凝った私がきれいな景色の見える市民スペースでマッサージをしてもらう

学習 13枚
 ・テスト期間中の勉強したい学生が自習室で勉強する ・テスト期間中の学生がパソコンのたくさんある所で調べ学習
 ・情報開示してほしい市民の方が資料室でグラフや調査結果の報告書を見る ・検定前の私が自習スペースで勉強する
 ・野球好きな私が大きいテレビでみんなと野球観戦がしたい ・中学生の私が高校生の部活動の様子を見たい
 ・一人暮らしのお年寄りがにぎやかな所で小さい子と遊ぶなど、いろいろな年代と交流ができる ・市役所の近くに住んでいるお年寄りが中で9月の敦賀祭りの出店を楽しめる ・画家さんに友人同士、家族同士似顔絵を描いてもらう
 ・たくさんの市民で大きな絵を描く（画家をつれてくる） ・音楽が好きな市民が楽器を吹いたり、たたいたりする
 ・仕事たまっているサラリーマンが集中出来る静かなスペースで仕事をする ・家では勉強しづらい学生が参考書などが揃った学習スペースで勉強する

福祉 4枚
 ・歩くのが難しい老人が1階でボードゲームをする ・進路、学習、恋愛などで困っている人がその専門の人が居る所で相談する ・近くにある老人ホームの人達がホールで散歩程度で歩いて、市役所まで行ってコンサートをみる
 ・妊婦のお母さんが相談室でカウンセラーの人や医師の方との相談、同じような人と関われる空間

その他 9枚
 ・家にヘリが墜落して家が火事になった住宅地の家族がホールで抗議したい！ ・ストレスを発散したいがどうすればいいかわからない主婦が屋上で叫びたい！（ストレスを発散するために） ・絶滅危惧種の鳥が飼育できるスペースで保護をする ・引っ越して来た家族が市役所でゴミを処理する ・行楽シーズンだけ特に遊びに行きたい所がないカピバラが好きな姉がふれあい広場的な場所でカピバラを触りたい ・このワークショップで出た実現不可な意見を市役所でどうにか実現できないか本気で議論する ・住宅地に住む市役所の職員が寝坊の多い人のいる家に起こしに行ってから出社するサービス ・放課後に遊びに来た今にも暴れ出しそうな学生1000人くらいが頑丈で壊れない場所で学校反対の会議をする ・暴力団風の画家がフリースペースで人々に入れ墨を入れる

集まったまちの人物イメージカード
合計 144枚

第2回「動線から庁舎を考える」

■日時 2018年3月10日(土) 13:30~15:30
 ■参加者 中学生11名 高校生12名 計23名

第1回目は様々な立場の人を想定して、庁舎の利用方法を考え、傾向を分析しました。
 第2回目はその人物の庁舎の利用方法から、必要な空間を想像していきました。この人はこんな動線で庁舎を利用するのは?と予想を立てて、生まれる動き、必要な空間を言葉やスケッチでイメージしていきました。

■タイムスケジュール

- 13:30 あいさつ
前回の振り返り
- 13:45 仲間探し
- 13:50 空間を考える
- 14:35 意見をまとめる
- 15:00 発表
- 15:20 まとめ
- 15:30 終了



● 第1回目でのような利用方法が
 ● ひいたくじと同じ番号を持った人
 出たのかを振り返りました。 を探して、グループを組みました。



● まちの人物イメージカードに書かれている人がどのような動線で庁舎を利用するかを考え、空間イメージシートに言葉やスケッチを記入しました。



● 2グループになり、集まった空間イメージシートをまとめ、どのように発表するかを話し合いました。



● どんな利用方法が出たのかを
 ● 新庁舎整備室より「ワークショップ
 班ごとに発表しました。 参画証明書」をいただきました。



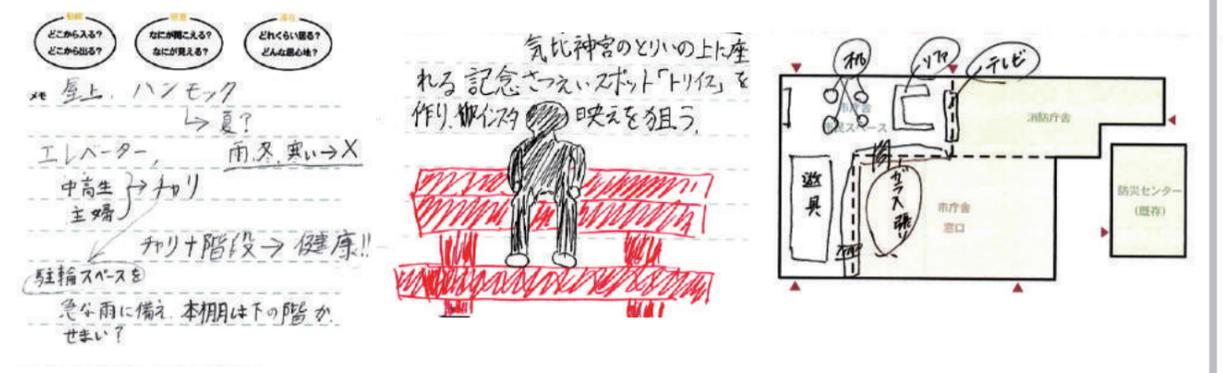
● 「空間イメージシート」
 予想出来る動線から、必要な設備や機能をイメージして書き込みました。

■ワークショップ結果抜粋

- 災害** 5枚
 - ・人が寝られる、周りとは区別されているスペース。
 - ・屋上に緊急時用の畑。
 - ・トイレの数を多くする。
- 情報発信** 4枚
 - ・敦賀をよく知っている人達が観光客をツアーガイドする。
 - ・窓口で行くべき場所、店を紹介してもらう。
- イベント** 3枚
 - ・雪の多い冬の晴れた日に、駐車場の雪を片側に寄せて、オブジェを作る!
 - ・親子も楽しめる場所に。
- 交流** 3枚
 - ・屋上で動物とふれあうスペース。屋根付き。
 - ・入口を道の近くにして、散歩の途中に入れるようにする。
- スポーツ** 8枚
 - ・市民スペースの中に体育館を作ることで、様々なスポーツをしたい人が集まる。
 - ・屋上だとスペースを気にせずに動ける。
- お店** 5枚
 - ・敦賀でとれたものをたくさん使う。
 - ・出来る限り安くして学生が使いやすいようにする。
- 日常利用** 4枚
 - ・季節ごとに違う木にする。(例:春は桜など)
 - ・テレビを観れる場所をつくり、大人達はソファや机でゆっくりする。
- リラックス** 4枚
 - ・屋上に足湯。買った飲み物を持って行く。
 - ・本屋+カフェ+市役所のコラボ!
- 学習** 4枚
 - ・自習専用スペースと質問専用スペースに分ける。
 - ・1,2階の自習スペースは机を並べて、一般開放。
- 福祉** 3枚
 - ・高齢者のためにスロープ、段差をなくす、動く歩道、吹き抜け。
 - ・カフェエリアを設け、落ち着きながら相談できる。
- その他** 4枚
 - ・キッズスペースの3階くらいに、母親の会議場をつくって、子どもを見ながら叫ぶ or お悩み相談!

集まった空間イメージシート
合計 48枚

集まった空間イメージシートの一例



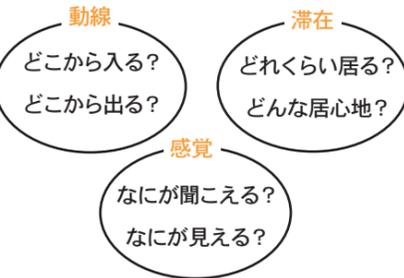
■まとめ

前回とグループを変え、くじ引きで少人数グループを形成したので最初はおたがひの雰囲気でしたが、慣れてくると様々な発想で庁舎のことを考える学生の姿が印象的でした。たくさんの人物の動線から必要な空間や機能を考えるという、複雑なワークでしたが、すぐにコツをつかんでいたと思います。最後に、考えた動線をグループで1つの配置図にまとめるという作業は、設計を疑似体験してもらいたいという狙いがありました。発表時にはコンセプトを元に動線をまとめてあり、グループそれぞれ特色のある配置図が出来上がりました。



敦賀市庁舎建設基本計画策定 学生ワークショップレポート 第2回 WS 結果

動線・感覚・滞在の3つのヒントを意識しながら、言葉とスケッチで動線を考えました。



災害 G 班

まちな人形イメージカード

- ① 災害が
どこから入る? どこから出る? どのくらい居る?
- ② 避難したい
住民が
核シェルターや
避難場所
どこで
避難したい?

災害

災害

まちな人形イメージカード

- ① 災害に遭ってほ
市民・人達が
庁舎で
食糧をもらえ

災害

災害 D 班

まちな人形イメージカード

- ① 災害が走ってくる時
市民が
地震 入り口に近い所
窓口に近い方が安心
洪水 外に雨が降っていると思うので建
物の中で食糧をもらえるようにした
らいい。
- ② 食糧をもらえ

災害

災害

まちな人形イメージカード

- ① 電車が止まった時
市民が
仕事で朝早く
来たら
寝泊りして
- ② 夜も眠ら

災害

災害

まちな人形イメージカード

- ① 人が寝られるスペースを作る。周りと区別されているスペース。気温に合わせて、よく寝られる温度に調節する。
- ② スペースの間にスピーカーを置いて、リラックスできる音楽を流す。
- ③ 出入口の所にどこが空いているのかを知る事ができる掲示板を置いておく。

災害

災害 H 班

まちな人形イメージカード

- ① 雪の雨で
雨漏りしたい
人が
雨漏りしたい場所
雨漏りした。

災害

情報発信 A 班

まちな人形イメージカード

- ① 建築に興味がある
外国人が
図書館 (建築建築)
WiFi あり
充電ポート
材料を置いておく (紙、ペン)
- ② 図書館
- ③ 図書館
- ④ 図書館

情報発信

情報発信 F 班

まちな人形イメージカード

- ① 観光に来た
外国人が
市役所のロビーで
道を聞く

情報発信

情報発信 E 班

まちな人形イメージカード

- ① 旅行に来た
観光をよく知らない人達に
市民スペースの入り口で
教育の紹介動画をみてもらう。教育で撮った写真などをみってもらう

情報発信

情報発信 F 班

まちな人形イメージカード

- ① 旅行に来た
観光をよく知らない人達に
市民スペースの入り口で
教育の紹介動画をみてもらう。教育で撮った写真などをみってもらう

情報発信

イベント B 班

まちな人形イメージカード

- ① 雨の日に外で遊ばない
小中学生が
建物の中の広いスペースで
集い遊ぶ

イベント

イベント C 班

まちな人形イメージカード

- ① 盆栽好きの
よしのぶさんが
自分の作品を
展示する展示
自慢する。

イベント

イベント B 班

まちな人形イメージカード

- ① 近くに
老人ホームの
人達が
ホールで
散歩程度で
歩いて、市役所
を見て回す

イベント

イベント H 班

まちな人形イメージカード

- ① バンドで
練習する人が
防音室で
練習する。

イベント

交流 F 班

まちな人形イメージカード

- ① ペットを飼っている
あらゆる人が
ペット連れ込みOKなスペースで
ふれあわせる

交流

交流 H 班

まちな人形イメージカード

- ① 犬や猫が好き
私が
犬や猫を飼っている人やその人と
触れ合いたい

交流

交流 D 班

まちな人形イメージカード

- ① 日本に新しい
外国人
観光客が
体験する
日本の伝統文化を
体験する

交流

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 1人暮らしの
2 お年寄りが
3 にぎやかな所で
4 小さい子と遊ぶなどいろいろな年代と交流できる。

交流

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 運動が好き
2 人が
3 ジムみたいなところ
4 運動できるよりにする。

スポーツ

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 最新式のボールゲーム
2 現代人が
3 運動が好き
4 運動したい

・最新式のスポーツ→ボルタリングで2階に上がる上がったところにトレーニング用のアイテムが置いてある

スポーツ

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 文化部の
2 私が
3 市民スペース
4 運動したい

スポーツ

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 大会前の
2 私が
3 広いスペース
4 練習場

スポーツ

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 運動が好き
2 私が
3 練習場
4 運動場

スポーツ

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 友達と遊んでいる
2 私が
3 体育館
4 スポーツをする

スポーツ

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 高齢者
2 私が
3 市民スペース
4 スポーツをする

・屋上からスタート→スロープなどを使い、ゴールは1階に設置。クリアすると、いろんな人にほめてもらえる

スポーツ

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 部活の
2 サッカー選手が
3 屋上ドーム型で
4 練習場

スポーツ

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 お店の
2 私が
3 市民スペース
4 運動したい

お店

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 お店の
2 私が
3 市民スペース
4 運動したい

お店

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 お店の
2 私が
3 市民スペース
4 運動したい

お店

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 観光に来た
2 私が
3 市民スペース
4 運動したい

お店

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 観光に来た
2 私が
3 市民スペース
4 運動したい

お店

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 観光に来た
2 私が
3 市民スペース
4 運動したい

お店

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 観光に来た
2 私が
3 市民スペース
4 運動したい

日常利用

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 観光に来た
2 私が
3 市民スペース
4 運動したい

日常利用

空間イメージシート
まちの人物イメージカード

1 観光に来た
2 私が
3 市民スペース
4 運動したい

日常利用

空間イメージシート リラックス A Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① 足湯が大好きなお父さん
- ② お父さん、お母さんとお風呂に入る
- ③ 休憩スペース
- ④ 足湯の足湯をリラククスする

リラククス

空間イメージシート リラックス G Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① 足湯が大好きなお父さん
- ② お父さん、お母さんとお風呂に入る
- ③ 休憩スペース
- ④ 足湯の足湯をリラククスする

足湯が大好きなお父さん、お母さんとお風呂に入る。休憩スペース。足湯の足湯をリラククスする。

リラククス

空間イメージシート リラックス G Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① 本を読みたい
- ② 私か
- ③ 飲み物と飲み物から本を読むスペース
- ④ 本を読みたい

本を読みたい。私か。飲み物と飲み物から本を読むスペース。本を読みたい。

リラククス

空間イメージシート リラックス G Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① お腹が空いた
- ② 若者が
- ③ 有名なカフェ(スナック)で
- ④ ゆっくり

お腹が空いた。若者が。有名なカフェ(スナック)で。ゆっくり。

リラククス

空間イメージシート 学習 G Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① テスト期間中
- ② 学生が
- ③ パソコンが大好き
- ④ 調べ学習

テスト期間中。学生が。パソコンが大好き。調べ学習。

学習

空間イメージシート 学習 G Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① たくさんの
- ② 市民で
- ③
- ④ 大きな絵をかき(画家さんで)

大きな絵をかき(画家さんで)。

学習

空間イメージシート 学習 G Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① 利用可能な
- ② 学生が
- ③ イベント利用可能な場所
- ④ 勉強する

勉強する。

学習

空間イメージシート 学習 G Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① 勉強したい
- ② 学生と
- ③ 勉強したい
- ④ 勉強したい

勉強したい。

学習

空間イメージシート 福祉 C Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① 道路学習恋愛まで
- ② 人が
- ③ 相談したい
- ④ 相談したい

相談したい。

福祉

空間イメージシート 福祉 C Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① 休める人
- ② お母さん
- ③ 相談室
- ④ 医師の方と相談したい

相談したい。

福祉

空間イメージシート その他 G Ⅱ a 2

まちな人物イメージカード

- ① ストレスを軽減したい
- ② 主婦が
- ③ 屋上で
- ④ 叫びたい!

叫びたい!

その他

空間イメージシート その他 G Ⅱ a 2

まちな人物イメージカード

- ① ストレスを軽減したい
- ② 主婦が
- ③ 屋上で
- ④ 叫びたい!

叫びたい!

その他

空間イメージシート その他 G Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① 絶滅危惧種の
- ② 鳥が
- ③ 鳥の飼育スペース
- ④ 保護する

保護する。

その他

空間イメージシート その他 G Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① 行楽シーズンには
- ② 市民が
- ③ 市民が
- ④ カピバラを飼いたい

カピバラを飼いたい。

その他

1.カピバラを放しておけるスペースを使って、カピバラを飼う。
2.カピバラのエサを置いておく。
カピバラだけでなく、いろいろな動物を飼えるようにする。

空間イメージシート その他 G Ⅱ

まちな人物イメージカード

- ① 休める人
- ② お母さん
- ③ 相談室
- ④ 医師の方と相談したい

相談したい。

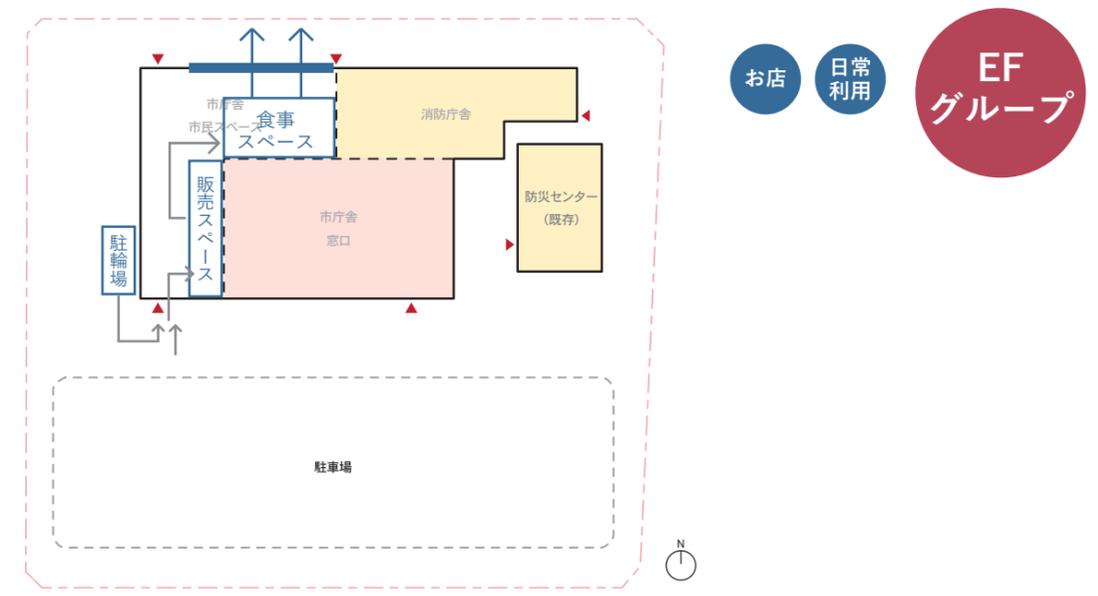
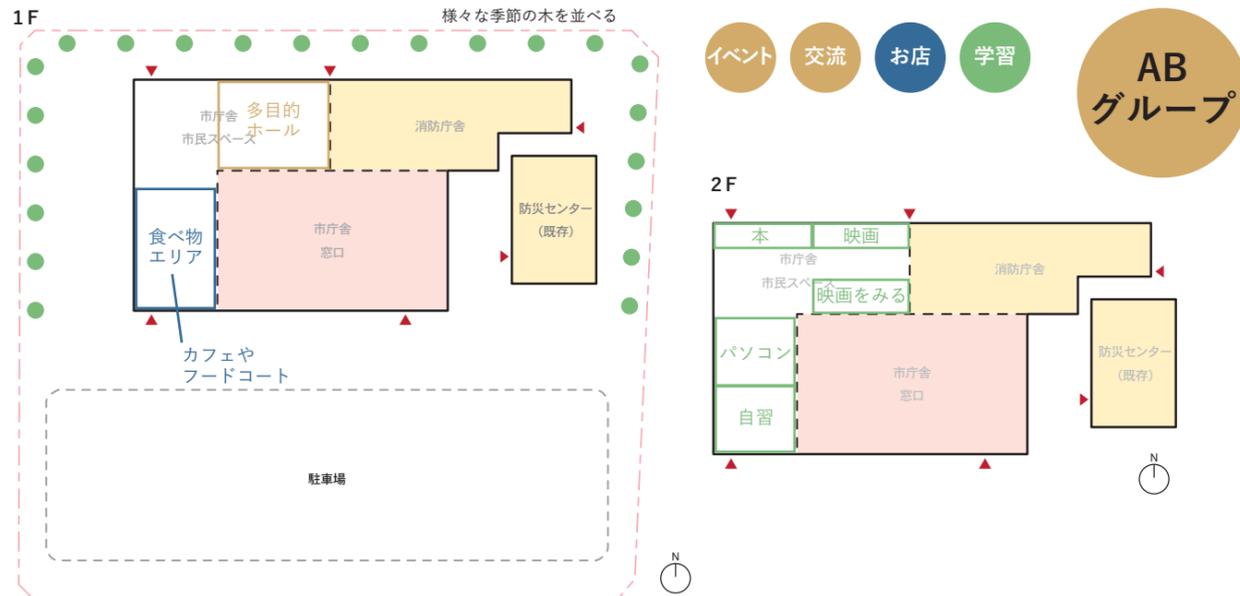
その他

- 災害**
 - 核シェルター
 - 緊急時に宿泊ができる
 - 備蓄機能
- イベント**
 - 遊び場
 - 展示スペース
- スポーツ**
 - ジム
 - 体育館
 - 屋上を運動ができるスペースにする
- 日常生活**
 - 公園機能
 - 屋上で誕生日のお祝いができる
- 学習**
 - 自習室
 - 塾機能
 - パソコン室
- その他**
 - 防音スペース
 - 動物を飼う

- 情報発信**
 - 庁舎全体をつかった敦賀観光アピール
 - 図書館
 - 広報コーナー
- 交流**
 - 動物と触れ合える
 - 交流スペース
 - 散歩コース
 - 外国人のための文化体験コーナー
- お店**
 - フードコート
 - カフェ
 - 地産地消
 - インスタ映えスポット
 - 映画館
- リラククス**
 - 足湯
 - 緑化スペース
 - 景色をみながら読書できるスペース
- 福祉**
 - 相談コーナー
 - キッズスペース

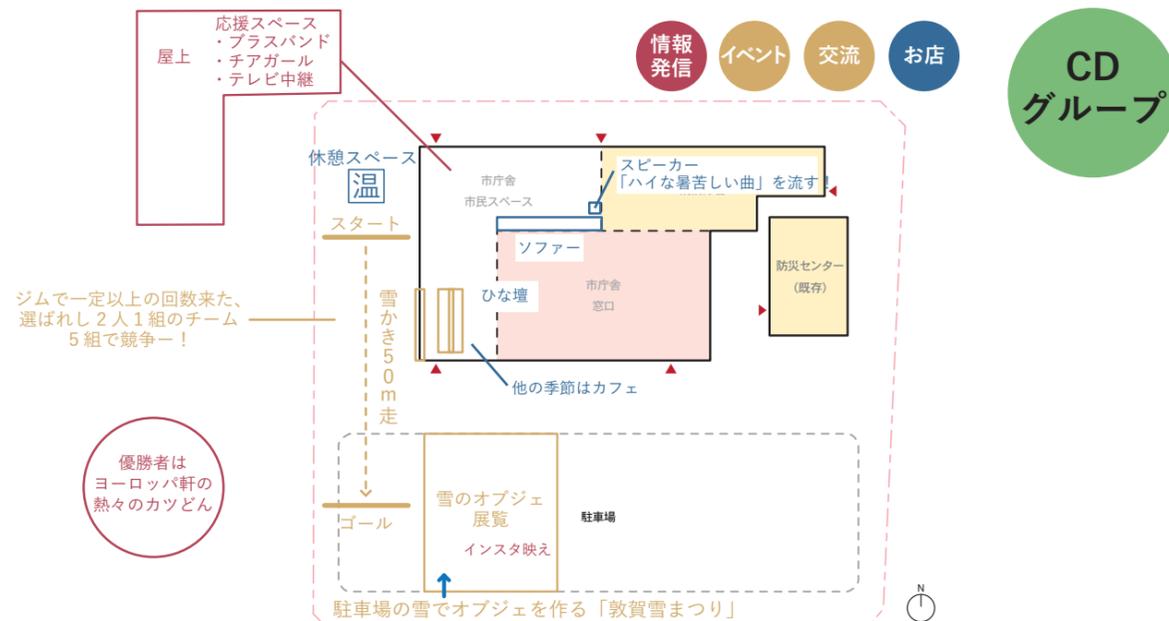
敦賀市庁舎建設基本計画策定学生ワークショップレポート
第2回 WS まとめ

3人1組で「まちの人物イメージカード」に目を通し、そこに書かれている人物の動線から必要な空間や機能を考えました。その後、自分達が考えた動線のプランを持ち寄り、2グループ合同で話し合いながら1つの配置図に集約しました。庁舎の中の機能だけでなく、イベント目線で考えた屋外の利用方法なども提案されました。

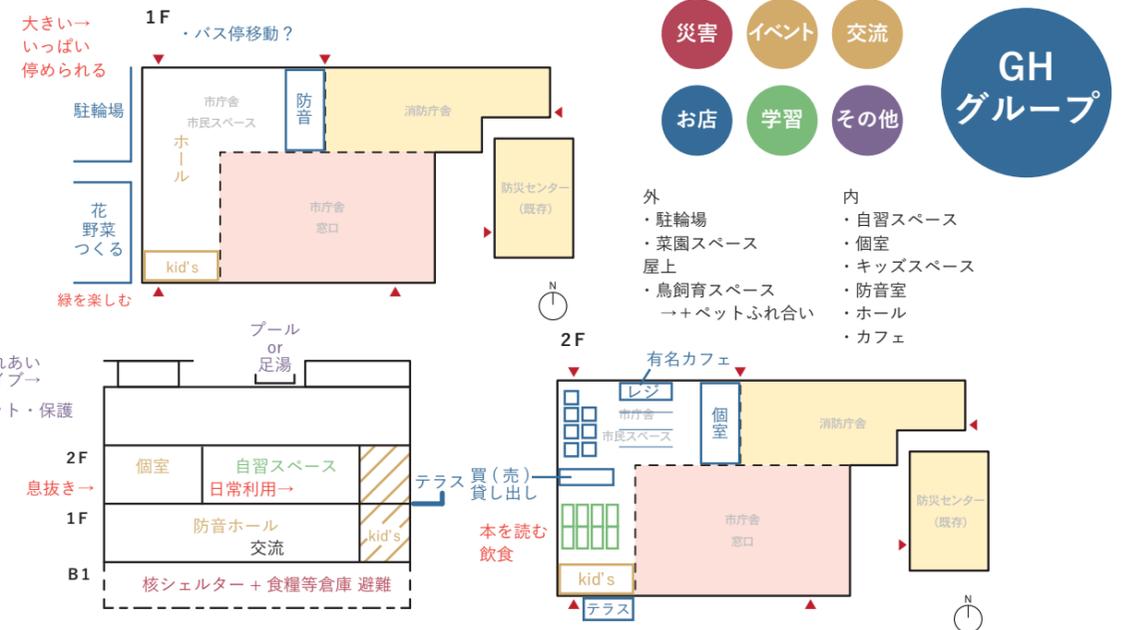


コンセプト: 「1階はにぎやか、2階は静かに」
1階…食べ物エリアとしてフードコートを設置
2階…自習やPCの部屋、図書館や映画館の機能。防音もしっかり。
周辺エリア…散歩が楽しくなるように、季節ごとの木を並べる。

コンセプト: 「カフェみたいな落ち着けるスペース」
1階…販売や食事スペース、外の景色が見られるようにガラス張り

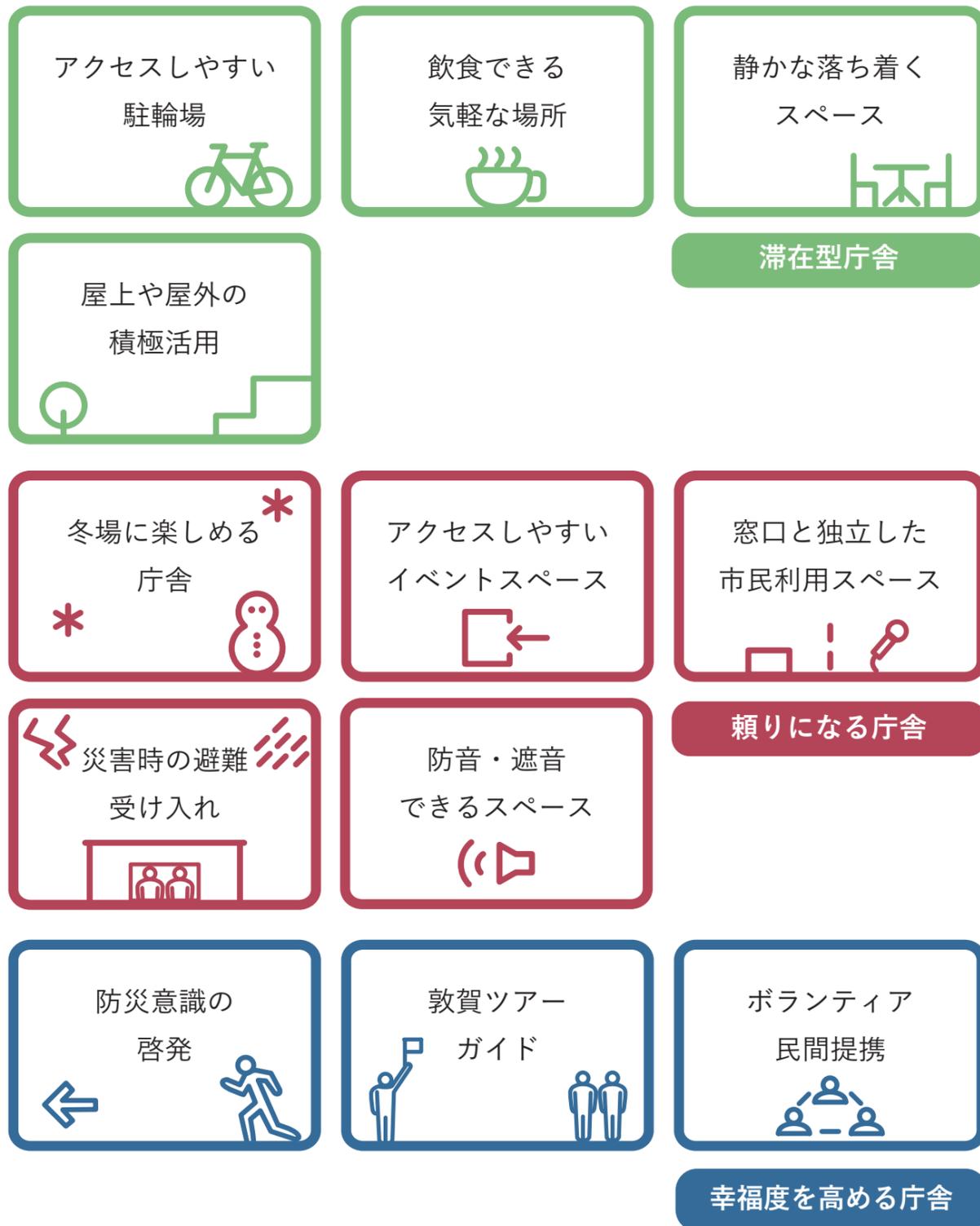


コンセプト: 「敦賀の人を健康に」
1階…ジム
冬…雪かき50メートル走や雪のオブジェをつくるなど、敦賀の気候を活かしたイベントを実施。



コンセプト: 「提案を全部詰め込みました」
外…大きな駐輪場、夏は緑を楽しめる
1階…防音スペース、うるさくしても大丈夫、キッズスペースは天井の壁を抜く
2階…カフェ、本の貸し出し、大勢で勉強できる
地下1階…災害時に核シェルターとして利用できる
屋上…屋根のあるスペース、鳥やペットに触れ合える、プールや足湯

WS 総まとめ



1. 「ふだん使いの庁舎」～滞在型庁舎～

気軽に利用できる滞在型庁舎の存在は、市民の日常的な豊かさを高めます。学校帰りに寄りたくなる庁舎、仕事帰りに一息つきたくなる庁舎、大切な人とゆっくり時間を過ごせる庁舎など、日常の活動の中に溶け込んだ飾らない市民スペースのあり方が、様々に提案されました。新市街地におけるコミュニティセンターとして、長時間滞在したくなる庁舎像について考えられました。

2. 「とくべつな日の庁舎」～頼りになる庁舎～

週末など庁舎がクローズの時間帯、多様なスペーシングにより市民のもつ様々な活用要望に対応できる庁舎は、市民に祝祭的な豊かさをもたらします。休みの日、あそこに行けば何かが催されている、誰かと会える、新しい自分を発見できる、彩りを与える庁舎像が提案されました。イベントだけでなく、災害時も含めて市民に認知され、活用される市庁舎像が模索されました。

3. 「発信してつなげる庁舎」～幸福度を高める庁舎～

啓発性の高い情報発信源としての庁舎は、市民の生涯学習意欲を刺激します。敦賀市民と市外・海外の人たちとの出会いや交流のきっかけとなる庁舎像が様々に提案されました。また、民間企業との連携や地元ボランティアガイドなど、敦賀に暮らす市民が活躍できる仕組みも考えられました。